

オフィスの「香り風景」のデザイン

〈The Room〉室内では、オフィス環境の環境デザインとしてセントスケープ・デザインスタジオによる「香り環境」の演出を実施しています。そもそも香りは見えません。けれども私たちが空間を知覚する時には、香りが五感のひとつとして大きな役割を果たしています。仕事の効率を上げるために気温や明るさが適宜コントロールされた現代のオフィスや店舗に対して、「心地よい香りを加える」ことで嗅覚に働きかけ、より気持ちよく仕事ができ、お客様を迎える環境へ演出することができます。〈The Room〉室内の香りはセントスケープ・デザインスタジオによりアレンジされ、皆様に提供させていただいております。ぜひ一度、この空間デザインを体験いただき、御社のオフィスにも導入をご検討ください。

SMART & RELAX

ほどよくリラックスしながら落ち着いて仕事をしたい！

▶このような部屋に

- ・大切なお客様をお招きする応接室や役員室
- ・多くの社員が時間を過ごす居室、会議室



▶このような香りの演出を

ホテルのロビーのように高級感のある香りで、ワンランク上のリラックスを演出。余計なチカラを抜いて穏やかに気持ちを解放して、快適な仕事環境を整えます。

COMMUNICATION

明るい気分で楽しく仕事をしたい！

▶このような部屋に

- ・仕事の合間に気持ちを切り替える社員の休憩室
- ・会話が弾む雰囲気が期待される打合せスペース



▶このような香りの演出を

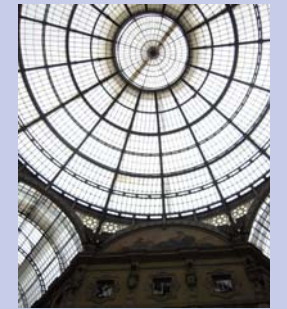
親しみのある爽やかな香りや明るく楽しい雰囲気の香りで、気分をリフトアップ。ここに来るとリフレッシュして前向きになれるような快適な環境を創ります。

CREATIVE

オリジナリティのある創造的な閃きが欲しい！

▶このような部屋に

- ・会社の個性を強く印象づけるエントランス
- ・クリエイティブな打合せのための会議室



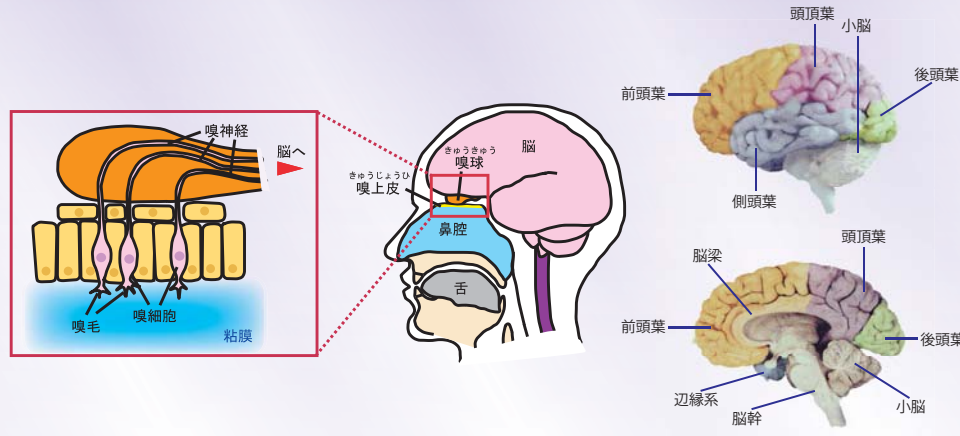
▶このような香りの演出を

時代の雰囲気を象徴する最先端の香水のトレンドを取り込んだ香りで、印象的な香り風景を創出。快適かつ個性的な香りの中に身を置いて、日常的な思考から少し離れて発想を飛ばせるような環境に。

嗅覚は脳に強く作用する！

人が香りを感じる時には、その香りのもととなる微粒子(「におい物質」)が空間に存在しています。このにおい物質は、鼻腔の最も奥に位置する嗅上皮と呼ばれる特別な粘膜に溶け込み感知されます。すると、嗅上皮にある嗅細胞が電気信号を発生して、その信号が嗅神経、嗅球を経て脳へと伝達し、においの感覚が知覚されます。

嗅覚以外の感覚(視覚、聴覚、触覚、味覚)の情報は、視床を介して大脳新皮質を経てから大脳辺縁系に伝わるのに対して、においの情報は本能行動や感情・記憶をつかさどる大脳辺縁系と呼ばれる部分に直接伝わるのが特徴です。嗅覚が他の感覚よりも強く、記憶や感情に作用するのはこのためと考えられています。



香り風景で営業力アップ！

いま、香りが人の気持ちや行動に及ぼす様々な影響について、かつてないほど注目されています。アメリカでは、店舗にいい香りを流すとお客様がその空間に滞在する時間が延びるという研究結果が報告されています。香りは店舗スタッフがお客様と会話をするきっかけづくりにもなり、また滞在時間が延びることから購入率が上がって、結果として売上実績の向上につながっています。

香り演出装置例



サイズ：375×307×110mm
重量：8.2kg
消費電力：6W
吹出口は上部一か所です。